



自動代替ルーティングのグループ設定

Automated Alternate Routing (AAR; 自動代替ルーティング) は、ロケーションの帯域幅不足で Cisco Unified CallManager がコールをブロックした場合に、代替番号を使用して PSTN またはその他のネットワーク経由でコールを再ルーティングするメカニズムを提供します。自動代替ルーティングを使用すると、発信者はいったん電話を切って着信側に再びダイヤルする必要がなくなります。AAR グループは、回線または電話番号 (DN)、Cisco ボイスメール ポート、およびゲートウェイが置かれているダイヤル区域を表します。

各 AAR グループに対して、AAR グループ内の自動代替ルーティングに使用するプレフィックス番号、およびある AAR グループとその他の AAR グループの間の自動代替ルーティングに使用するプレフィックス番号を入力します。ゲートウェイ、電話機 (電話番号で)、およびトランクなどのデバイスが AAR グループに関連付けられます。コールの自動代替ルーティングが行われる場合、状況によってはデバイスを AAR コーリング サーチ スペースにも関連付ける必要があります。

AAR グループを検索、追加、更新、削除するには、次のトピックを参照してください。

- [AAR グループの検索 \(P.27-2\)](#)
- [AAR グループの設定 \(P.27-3\)](#)
- [AAR グループの設定値 \(P.27-4\)](#)
- [AAR グループの削除 \(P.27-5\)](#)
- [AAR グループの設定値 \(P.27-4\)](#)



(注)

AAR を機能させるには、クラスタ全体の Automated Alternate Routing Enable サービス パラメータが *True* に設定されていることを確認する必要があります (このサービス パラメータのデフォルト値は *False* です)。

自動代替ルーティング グループの詳細については、『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「ルート プランの概要」を参照してください。

AAR グループの検索

ネットワーク内にはいくつかの自動代替ルーティング (AAR) グループが存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、AAR グループを見つけることができます。AAR グループを見つける手順は、次のとおりです。



(注) Cisco Unified CallManager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、AAR グループの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、AAR グループの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [コールルーティング] > [AAR グループ] の順に選択します。

[自動代替ルーティング (AAR) グループの検索と一覧表示 (Find and List Automated Alternate Routing Groups)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



(注) データベースに登録されている AAR グループをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出された AAR グループのリストが、AAR グループ名別に表示されます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する AAR グループをクリックします。

選択した AAR グループがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.27-6 の「関連項目」を参照してください。

AAR グループの設定

AAR グループを設定する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [コールルーティング] > [AAR グループ] の順に選択します。

[自動代替ルーティング (AAR) グループの検索と一覧表示 (Find and List Automated Alternate Routing Groups)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次のいずれかの作業を行います。

- 既存の AAR グループをコピーするには、対象となる AAR グループを見つけて (P.27-2 の「[AAR グループの検索](#)」を参照)、コピーする AAR グループの横にある [コピー] ボタンをクリックし、[ステップ 3](#)に進みます。
- 新しい AAR グループを追加するには、[新規追加] ボタンをクリックし、[ステップ 3](#)に進みます。
- 既存の AAR グループを更新するには、対象となる AAR グループを見つけて (P.27-2 の「[AAR グループの検索](#)」を参照)、[ステップ 3](#)に進みます。

ステップ 3 表示される [自動代替ルーティング (AAR) グループの設定 (Automated Alternate Routing Group Configuration)] ウィンドウで、[名前 (Name)] フィールドに名前を入力します。この名前には、英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。AAR グループ名はそれぞれ固有の名前にしてください。このフィールドの現在のサイズは、20 文字です。



ワンポイント・アドバイス

AAR グループには、内容を簡潔に表す名前を使用してください。通常、CompanynameLocationGroup の形式が、内容を簡潔に表し、AAR グループをすばやくかつ簡単に識別できる方式です。たとえば、「CiscoDallasAA1」は、Dallas にある Cisco オフィス用の Cisco Access Analog AAR グループを示します。

ステップ 4 [保存] をクリックします。

ステップ 5 適切な設定値を選択します (表 27-1 を参照)。

ステップ 6 この AAR グループを設定するには、[保存] をクリックします。



追加情報

[P.27-6 の「関連項目」](#) を参照してください。

AAR グループの設定値

表 27-1 では、AAR グループの設定値について説明します。

表 27-1 AAR グループの設定値

フィールド	説明
[名前 (Name)]	新しい AAR グループに割り当てる名前を入力します。 この名前には、最長 20 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。
[次のグループ内で使用するプレフィックス番号 (Prefix Digits within)]	
[ダイヤルプレフィックス (Dial Prefix)]	AAR グループ内の自動代替ルーティングに使用するプレフィックス番号を入力します。 有効な入力値は、[^0123456789-]+?!X*#.@ です。
[プレフィックス番号間 (Prefix Digits between) <グループ名> とその他の AAR グループ (and other AARGroups)]	
[ダイヤルプレフィックス (Dial Prefix) (発信元 <グループ名 >)]	このグループから別の AAR グループに属するデバイスにコールをルーティングするとき、自動代替ルーティングに使用するプレフィックス番号を入力します。 有効な入力値は、[^0123456789-]+?!X*#.@ です。  (注) この発信 AAR グループ用フィールドに入力されたプレフィックス番号は、AAR 転送先グループの [ダイヤルプレフィックス (Dial Prefix) (着信先 <グループ名 >)] フィールドにも追加されます。
[ダイヤルプレフィックス (Dial Prefix) (着信先 <グループ名 >)]	別の AAR グループに属するデバイスからこのグループにコールをルーティングするとき、自動代替ルーティングに使用するプレフィックス番号を入力します。 有効な入力値は、[^0123456789-]+?!X*#.@ です。  (注) この転送先 AAR グループ用フィールドに入力されたプレフィックス番号は、AAR 発信グループの [ダイヤルプレフィックス (Dial Prefix) (発信元 <グループ名 >)] フィールドにも追加されます。

追加情報

P.27-6 の「関連項目」を参照してください。

AAR グループの削除

AAR グループを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に

1 つまたは複数のデバイスが参照している AAR グループは、削除することができません。AAR グループを使用しているデバイスを検索するには、[自動代替ルーティング (AAR) グループの設定 (Automated Alternate Routing Group Configuration)] ウィンドウの [依存関係レコード] リンクをクリックします。依存関係レコードがシステムで使用可能になっていない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示されます。依存関係レコードの詳細については、P.A-4 の「[依存関係レコードへのアクセス](#)」を参照してください。AAR グループを削除する前に、その AAR グループが属しているデバイスすべてから、その AAR グループを削除しておく必要があります。

手順

- ステップ 1** メニューバーで [コールルーティング] > [AAR グループ] の順に選択します。
- ステップ 2** 削除する AAR グループを見つけます。P.27-2 の「[AAR グループの検索](#)」を参照してください。
- ステップ 3** 削除する AAR グループの横にあるチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除] をクリックします。

AAR グループを削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。

- ステップ 4** グループを削除するには、[OK] をクリックします。削除操作を取り消すには、[キャンセル] をクリックします。[OK] をクリックした場合は、Cisco Unified CallManager は、その AAR グループを AAR グループ リストから削除します。



(注) 該当する AAR グループの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、[自動代替ルーティング (AAR) グループの検索と一覧表示 (Find and List Automated Alternate Routing Groups)] ウィンドウから複数の AAR グループを削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、ウィンドウ内のすべての AAR グループを削除できます。

追加情報

P.27-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [AAR グループの検索 \(P.27-2\)](#)
- [AAR グループの設定 \(P.27-3\)](#)
- [AAR グループの設定値 \(P.27-4\)](#)
- [AAR グループの削除 \(P.27-5\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「自動代替ルーティング」